

職場体験学習：新居浜

中学生に、海を守る仕事の意義と尊さを知ってもらうため、新居浜海上保安署では、7月6日から三日間にわたって、新居浜南中学校2年生8名の「職場体験学習」を実施しました。

中学生たちは、海上保安庁の組織や業務の内容の説明を受け、その後、自分の身を守るための徒手訓練や逮捕術訓練に汗を流しました。2日目は、巡視艇「はまぎく」に乗船し、舵取りやレーダーの見方などを学びました。3日目は、ロープを使った訓練や国際感覚を養う韓国語語学実習などを学びました。暑い中での体験学習でしたが、皆さんとても熱心に係官の話を聴き、また質問するなど、貴重な体験に目を輝かせていました。

今回の体験学習を終え、「海上では警察官と同じように逮捕するのがカッコいい」、「将来は、やりがいのある仕事をみつけない」と声を弾ませていました。

逮捕術訓練後に記念撮影



放水開始！



難しいロープワーク



韓国行ってみたいな

